

みんなで取り組む

エスディーゼーズ

SDGs

vol.16

地域の未来のために、私たちができることはなんだろう？

あたり前の暮らしをこの先もずっと続けるために、私たち一人ひとりが考え、行動に移すことが大切です。SDGsは、“誰一人取り残さない”社会を実現する世界共通目標です。

全部で17個あるSDGsの目標のうち、今号は「目標16」をご紹介します。

 17の目標から今回紹介するのは…

 仙北市地方創生・総合戦略室 ☎43-3315



／これ！＼

16 平和と公正を すべての人に



SDGs 目標 16 

平和と公正をすべての人に

すべての人々が安全で安心な生活を送り、同じ立場で話し合い、助け合ってつくる社会。目標16は、SDGsのスローガンである「誰ひとり取り残さない」の達成に直結する重要な目標とも言えます。

公正な社会をつくるためには、市民参加型の行政運営と透明性の確保、そして市民一人ひとりの積極的な行動が必要です。

 問題になっていること

- ▶性別、年齢、人種、身体能力などによる差別
- ▶公共機関の透明性
- ▶政治への関心度 (仙北市長選挙投票率 68.31%、仙北市における衆議院議員総選挙小選挙区投票率 59.77%)



私たちにできること

- ▶性別、年齢などに関わらず、誰でも活躍できる職場づくり
- ▶職場、友だち、家族など、一人ひとりの価値観を否定せず、多様性を互いに認め合う
- ▶行政情報の効果的な開示 / 積極的な取得
- ▶政治に興味関心を持ち、自分の意思をもって選挙に参加する

**積極的に選挙に
参加しましょう!**

